

2018年度チームキャプテンミーティング

議事録


2018/10/17 作成

開催日：2018年10月13日（土）9：30～12：00

開催場所：ヒューマンアカデミー東京校

参加チーム：REVE / 胸突八丁 / TEAMDAO / チームヴィクトリア / newest / QUEST
以上6チーム/参加者数8名

競技部：競技部長、競技本部長、事務局長、KSBA 理事 4名

事務局長 鷲尾浩一 

1 競技部より

- ◎事務局長鷲尾、競技部長小元より開会の挨拶。以後鷲尾が司会進行
- ◎開催時間がホームページ等で掲載されなかったことについてお詫び
- ◎配布資料として第37回関東大会開催要項、第37回全日本選手権大会概要（6月時点）、競技本部会議決定事項一覧と課題一覧

2 第36回関東大会報告

- ◎SX スタート地点と他の貸切バーンが接していてリフト降り場から迂回してハイクアップしなければならなかった。貸切バーンの客とトラブルがあった。IDカードが千切れることがあった（要パンチ穴場所検討）
インフォメーションはしてあったのだが、リフト券発行トラブルが発生していた。
- ◎HP 当初2日間の開催予定で募集したが1日のスケジュールに変更とさせていただいた。それに伴い数名のキャンセルが生じた。
- ◎SS スタート地点近くのリフト降り場付近に選手や観客が集まってしまい通路をふさぐような問題がスキー場から指摘された。

3 第37回関東大会について

- ◎ 全体 TCカード廃止に伴い問い合わせは数件あったがトラブルはなし
- ◎ SS 昨年同様石打丸山スキー場さんのメインパークの一部をお借りして開催予定。ユーストライアウトは20日（水）午前中。オープン男子のみ20日午後に予選予定。
- ◎ HP 暫定スケジュール発表後、週末開催の是非とモンスターパイプ使用による一部選手への危険度の問題等で再検討を行ったが、日程の変更はかなわずパイプ規模の部分は近隣の上越国際スキー場さんの長峰パイプをお借りすることで開催場所の変更を報告。大会事務局は近隣なので移動は行わず、前日ミーティングは石打丸山さんの日本リフト3Fをお借りする。
- ◎ DU 関東・東海大会として実施。使用バーンはロイヤルヒルスキー場パノラマBコース（リフト線下はくぐらないコース設定）
- ◎ GS 関東・東海大会として実施。使用バーンはジャイアントコース
- ◎ SX 昨年のコースのスタート地点をリフト降り場付近に変更（ハイクアップでの移動無）。昨年まで関東・東海大会として別日に行っていたが今回は同一日に開催する。前日はG1レース。前々日はキャンプ開催予定（本部会議において前日キャンプの是非が議論されたが承認結果となった。詳細は未定）

4 第37回全日本大会・その他について

- ◎ 第37回全日本大会概要配布を行った（6月時点の概要なので変更予定あり、12月の雪坊主発表をチェックしてほしいと伝えた）
- ◎ 昨年までエキジビションだったストレートジャンプが正式種目に採用されたが地区予選は行わない
- ◎ 第36回大会においてSS種目の延期が発生して第37回出場権を持っている選手が複数いる。37回において全日本選抜人数をどうするか？まだ継続審議中。
- ◎ 昨年同様たかつえスキー場さんで行われるクロスフェスタにSXオープン男子カテゴリー1名の全日本枠をあたえることの報告
- ◎ 大会バーンにおける禁煙についての要望・男子トイレの問題がなされた。
- ◎ 関東地区内にて関東大会が開催されてほしいとの要望に議論がされた。

- ◎開催日程についても現状の問題点や決定に至る考え方を説明して今後どうすべきか？意見もだしてもらったが様々な意見があがるので日程・開催場所等で全員賛成というまとまった意見にはなりづらい。選手の意見・要望だけでなく合同開催する他地区意見やリゾート様の受け入れ問題、ファイナンスやスタッフ配置の問題など複数の問題点を総合的に判断するしかないことを理解してもらった。
- ◎TCミーティングの開催方法を変えてみては？という提案があったので検討したい。